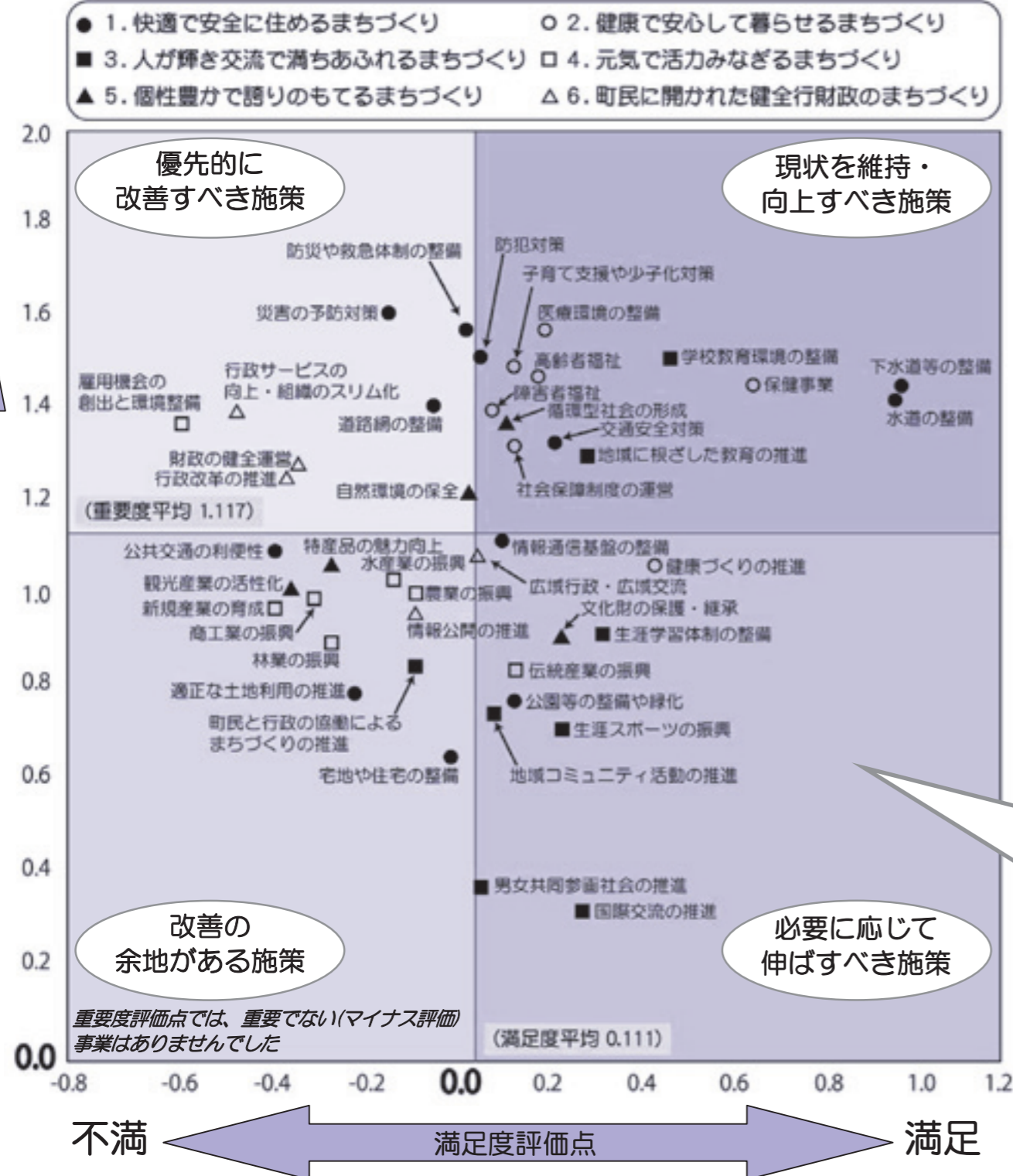


町民意識調査を実施しました!

重要度評価点

【各種施策の満足度と重要度】



▼評価点の算出式

満足度評価点 = { 満足である × (2点) + やや満足である × (1点) + やや不満である × (-1点) + 不満である × (-2点) + わからない × (0点) } ÷ 回答者数

重要度評価点 = { 重要である × (2点) + やや重要である × (1点) + あまり重要でない × (-1点) + 重要でない × (-2点) } ÷ 回答者数

1. 町民意識調査の概要

(1) 調査の目的

○平成18年度に策定した「第一次越前町総合振興計画」の前期基本計画が、平成22年度で終了となります。そこで、平成23年度～平成27年度を対象とした後期基本計画を策定するにあたり、本町が進めている各種施策に対する「満足度」や、これからの町政における「重要度」を把握するとともに、定住意向や地域活動・行政運営などに対する町民意識を明らかにすることを目的に、アンケート調査を行いました。

(2) 調査の概要

○調査対象：満20歳以上の町民2,500人
 ○抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出(層化多段抽出法)
 ○調査方法：郵送(無記名回収)方式
 ○調査期間：平成22年8月9日(月)～8月23日(月)

(3) 配布回収の結果

○配布数：2,500部
 ○回収数：978部(回収率：39.1%)

ご協力ありがとうございました。



2. まちづくりに関する各種施策の満足度と重要度

●現状を維持・向上すべき施策は?

➡ 教育環境や、保健・医療・福祉、上下水道など“暮らし”に関する施策

※「満足」と評価され、今後「とても重要」と考えられている施策。

●優先的に改善すべき施策は?

➡ 行政サービスの向上や組織のスリム化、財政など“行財政”に関する施策、また雇用や防災に対する施策

※「不満」と評価され、今後「とても重要」と考えられている施策。

これら、みなさまの評価を参考にしながら、今後のまちづくりの課題を抽出し、課題解決のために、後期基本計画の各種施策や事業を展開していきます。

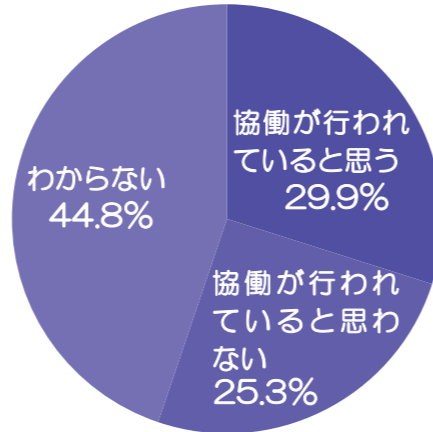
5. 協働に対する意識

- 「協働が行われていると思う」30%と、「協働が行われていると思わない」(25%)よりも約5ポイント高くなっています。
- しかし、約半数が“わからない”と回答しており、協働の実態が見えにくくなっていることがわかります。
- 今後、町として積極的に協働の必要性や具体例をPRしていく必要があります。

※協働とは・・・

行政や住民などが役割を分担して、相互に協力しながら事業を実施する体制をいいます。

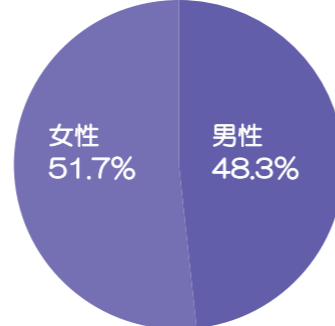
【協働の有無への認識】



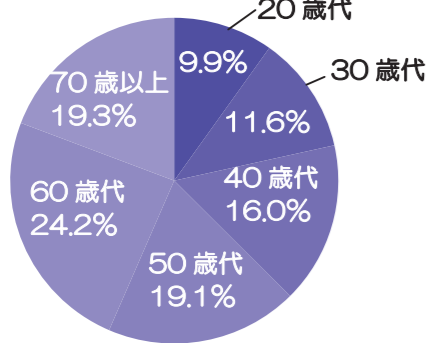
6. 回答者の属性

- 性別では、男女ともにほぼ同じ回答率となっています。
- 年齢では、年代が上がるごとに回答率が高くなっています。
- 居住地では、「朝日地区」の町民が最も多く回答しています。
- 家族人数では、「6人以上」が最も多くなっています。

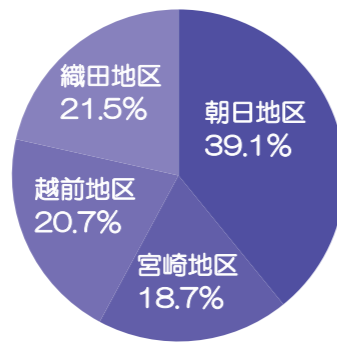
【性別】



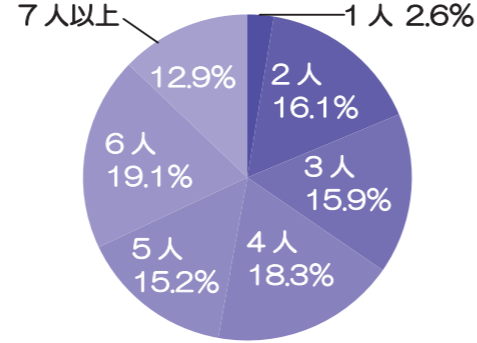
【年齢】



【居住地】



【家族人数】



☆第2回審議会を開催しました！

11月11日に、第2回越前町総合振興計画審議会を開催しました。

今回は、町民意識調査の結果報告と後期基本計画（素案）について議論されました。

委員からは、「調査結果は、良い結果だけではなく、悪い結果も受け止めて、今後の町政に活かしてほしい」などの意見をいただきました。

今後は、平成23年1月に開催予定の第3回審議会にて後期基本計画（案）を提示し、今年度中に計画を策定します。

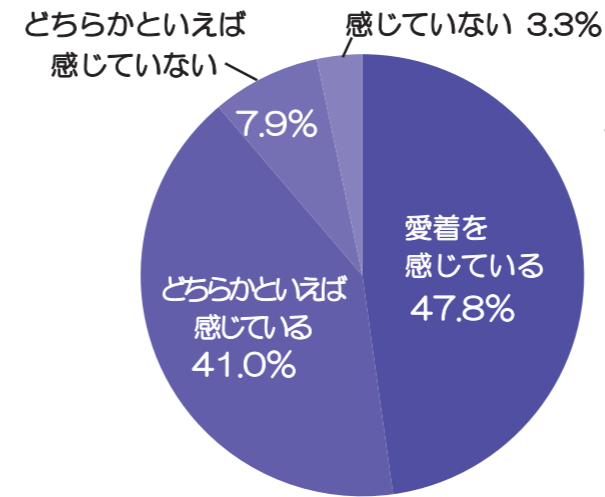
【第2回審議会の様子】



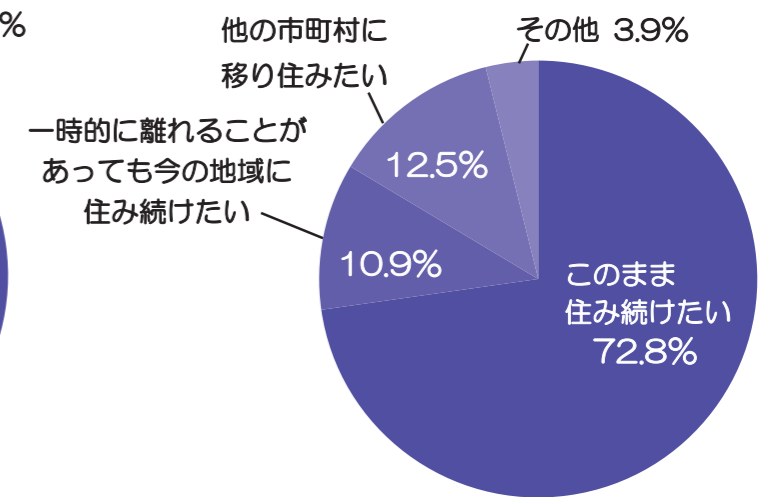
3. 越前町への愛着と定住意向

- 「愛着を感じている」48%、「どちらかといえば感じている」41%と、約9割の人が、越前町に愛着を感じています。
- 「このまま住み続けたい」73%、「一時的に離れることがあっても今の地域に住み続けたい」11%と、8割以上の人が、越前町に住み続けたいと思っています。

【越前町への愛着】



【越前町への定住意向】



4. 越前町の魅力

- 「自然環境が良い」ことを、7割以上の方が越前町の魅力と感じています。
- 「静か」(46%)、「治安が良い」(34%)、「食材が豊か」(34%)も、多くの方が越前町の魅力と感じています。

【越前町の魅力】

